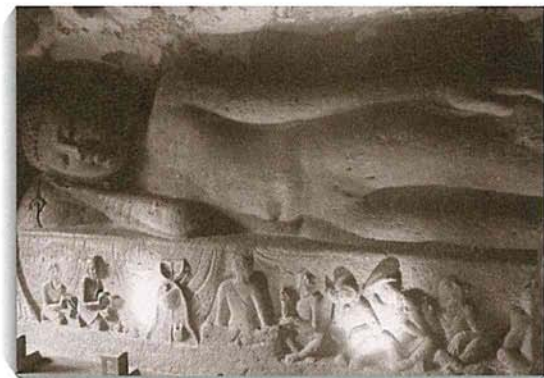


# 歴史書

9

2013  
No. 209



# 通信

『東洋の理想』を歩く／清水 恵美子

歴史書新刊ニュース〈7・8月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈7・8月〉

歴懇リバイバル2013年フェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

## 『東洋の理想』を歩く

清水 恵美子

(茨城大学・国士舘大学・芝浦工業大学 非常勤講師  
茨城大学五浦美術文化研究所客員所員)

岡倉覚三は、文久2年12月26日(1863)に生まれ、大正2年(1913)50歳でこの世を去った。今年2013年は、生誕150年没後100年にあたる。

岡倉は、東京美術学校開校、博物館行政、日本美術院創立、文化財保護事業などに関わり、明治期の美術界に重要な位置を占める人物として知られる。その活躍の場は国際的な広がりを持ち、晩年の10年間は米国ボストン美術館中国日本美術部の経営に手腕を発揮した。さらに *The Ideals of the East with Special Reference to the Art of Japan* (邦題『東洋の理想』、以下邦題、1903年) など三つの英文著作を出版し、最晩年はオペラ台本“*The White Fox*”(『白狐』)を執筆するなど、その活動は多岐にわたっている。

岡倉が初めてインドを旅したのは、日本美術院の活動が停滞していた明治34年(1901)のこと。12月に門司を出港した岡倉は、翌年10月までインドで過ごした。帰国後は、茨城県五浦を発見し、新天地アメリカへと踏み出し、日本美術院の再起動を図ることとなる。岡倉の人生は、渡印を挟んで挫折から再起へと転換しており、インドでの体験は『東洋の理想』に見られるアジア観の構築

と、生き方そのものの転機となったといえる。

1年半前、岡倉と日本美術院の五浦移転を研究していた私は、五浦とインドとの関係性を探るべくコルカタを訪れた。コルカタとその周辺には、岡倉が親しく交わったヒンドゥー僧スワミー・ヴィヴェーカーナンダと、詩人ラビンドラナート・タゴールに縁ある場所が散在する。ヴィヴェーカーナンダが師ラマクリシュナの教えを受け継いで設立したペルール・マト、タゴールが理想の学校を創立したシャンティニケトン。岡倉が滞在した場所に足を踏み入れて、初めて気づくことが多くあった。それは机の上でいくら書物や資料を広げてもわからないことであった。まさに百聞は一見に如かずである。

そうなると、次は『東洋の理想』に関連する場所を訪ねたくなる。そんな想いを募らせていた昨夏、インド仏教美術史家の恩師から仏跡巡りツアーの計画を聞いた。いちはやく参加を表明した私は、今年3月、二度目のインドに旅立つことになった。

デリーに着いた翌朝早くボーパールへ飛び、まずはインド中部にある

サーンチーを目指した。サーンチーはインドに現存する最古の仏塔がほぼ完全な姿を残している遺跡で、小高い丘の頂上に、初期仏教徒の礼拝対象である仏塔（ストゥーパ）が3基保存されている。第一塔は紀元前3世紀頃アショカ王時代に造立され、紀元後に増広されたもので、周囲は二重の欄楯（聖域を囲う玉垣）で囲まれ、その東西南北には四つの塔門（トーラナ）が建っている。

岡倉は『東洋の理想』の中で日本の神社建築を、インドの仏塔造営と比較して「伊勢と出雲の神社は、インドのトーラナを思わせる鳥居と玉垣をそなえた、清浄無垢の祖先崇拜の聖殿である」（平凡社版『岡倉天心全集』〈以下『全集』と略記〉第1巻）と説明している。

塔門の表裏には隙間なく浮彫装飾が施され、その横梁には絵巻のように時間的経過を展開させた仏伝図や本生話（仏陀の前生の物語、ジャータカ）が刻まれている。仏陀は、その存在を象徴する聖樹、法輪、足跡、空座などの代用物で暗示的に表現されている。

岡倉は『東洋の理想』で、この初期仏教美術の特色である「仏陀なき仏伝図」について次のように推論し、サーンチーの欄楯に言及している。「仏陀自身の像は初期のストゥーパにも認められず、現存するこの時期の遺物のあいだにも見分け難いのであるが、おそらく彼の弟子たちによる最初の作品があったに違はなく、彼らは間もなくジャータカ伝説の衣裳を仏陀の思い出にまとわせ、彼の



サーンチー 第一塔とその欄楯と塔門

理想を身近な形で美化するに至るのだ。アショカ王以後のインドでは、仏教美術は原始的なタイプの束縛から離れて、より自由な形態、より広い範囲の主題へと広がりながらも、オリッサの岩窟寺院やサーンチーの欄楯であれ、また3世紀のこの流派の仏教美術の頂点ともいべきアマラーヴァティーの優美な描写であれ、民族的な流派としての正当的な発展という線は守りぬいている」と。

さて、サーンチーで強烈な日光の洗礼を浴びた後は、ウダヤギリ石窟、ソーナーリ仏塔群に感動し、夜行列車の寝台で緊張感あふれる夜を過ごして、いよいよ旅のクライマックス、アジャンター石窟とエローラ石窟の観光である。

岡倉覚三がこれらの仏教石窟群に向かったのは今から100年以上前のこと、明治35年2月7日にサールナートを訪れた後、ヴィヴェーカー

ナンダの兄弟弟子に同行を頼み、8日から各地の仏跡を巡る旅に出た。この時ヴィヴェーカーナンダは友人に、岡倉が「アグラー、グワリオール、アジャンター、エローラ、チットール、ウダイプール、ジャイプル、デリー」を訪れる予定であると伝えている。

岡倉が訪れたアジャンター石窟は、アウランガーバードから北東へ100キロ以上離れた、ワゴラー川の段丘に沿って造営された大小30の石窟群で、仏教美術の宝庫である。特に5世紀中葉、グプタ王朝が栄えた時代に開鑿された石窟には、華麗で優美な絵画や彫刻が多く残されている。

なかでも第一窟に描かれた壁画「守門神」図は、右手に蓮華を持ち、腰を捻り体をS字状にくねらせる優美な三曲法（トリバंगा）のポーズをとっており、この影響が、法隆寺金堂壁画の脇侍菩薩像に認められることはよく知られている。

ここで岡倉は、日本美術の源流が中国からさらにインドに遡ることを確認する。「アジャンタの石窟は第六七世紀の壁画ありて、法隆寺金堂のとは、その形式毫も異らず。この時は唐との交通最も盛なりし頃なり。而して隋の美術は全く印度式にして、かの洛陽の龍門山と法隆寺とを比較すれば同様なことを知る」（『史学会席上の印度研究談』、『全集』第3巻）。

一方、アウランガーバードの北西25キロにあるエローラ石窟は、2キロにわたって仏教窟（第1～第12窟、

7～8世紀造営）、ヒンドゥー教窟（第13～29窟、7～9世紀造営）、ジャイナ教窟（第30～33窟、8～10世紀造営）が連なる宗教美術の巨大遺跡である。さらに岡倉はインド、中国、日本における宗教と美術の交流と伝達を確信するに至る。

「印度の仏教第二期に於ける西暦四世紀より八世紀に跨つては、印度の美術が支那より延いて我朝に及ぼして居る。同国のアジャンタの壁画は我が法隆寺金堂の壁画とテクニクを同じうして居る。同国のエローラの石彫の如きは支那洛陽龍門山の仏像、又は我が薬師寺の三尊仏と様式を同じうする。是等は其当時、印度人が夥しく支那に伝道の為めに入りし事、又陳那三蔵、真諦三蔵、玄奘三蔵其他が求法の為に印度に入つてその様式を伝へた結果でもある」（『印度美術談』、『全集』第3巻）。

岡倉がインドで得た新しい知見は、『東洋の理想』に「第二期の仏教美術をもっともよく示すものはアジャンターの壁画、またエローラの洞窟など、今は残り少ないインド芸術の遺跡であり、これらは無数の旅人たちを通して、中国の唐代美術にその靈感をもたらしたことは疑いない」と記された。

ところでエローラ石窟を時代順に廻って行くと、仏教美術の様式がヒンドゥー美術の表現に影響を受けて変化していく様が見て取れる。仏教窟最後の第11・12窟には女神や多面多臂の尊像が多く見られる。

ヒンドゥー教は神話に登場する超人間的な神々を礼拝し、獣面、多面

多臂など仏教美術とは異なる尊像を制作していった。その勢力が隆盛すると、仏教の中にヒンドゥーの儀礼を取りこんだ密教が生まれ、ヒンドゥー美術の図像が仏教美術に流れ込むことになる。

この時期を岡倉は仏教の第三期と位置づけ、『東洋の理想』に「仏教の宗派としての出現以来、インド人の国民意識はこれをヒンドゥー教のうちに吸収、溶解させようと努力してきたのだが、この時期に、ヒンドゥー教はふたたび国民生活のいわば包括的な様式として認められるに至った」と記した。しかし実際は、インド仏教がヒンドゥー教の要素を取り込んで再興を図ったのである。これが密教であり、インド仏教では最終段階にあたる。

だが、岡倉は密教がアジアに伝来していったことを重視する。「信仰の基調音を響かせつつ、チベットにその影響をひろげ、一方ではラマ教

となり、他方ではタントラ教となり、中国と日本に伝えられては密教となり、平安時代の美術を生み出すのである」と、アジアにおける芸術と宗教の連関を説くのである。

私がインドの様々な遺跡を訪れて実感したのは、まさにこの芸術と宗教の一体性である。石窟寺院に身を置いた時、それは自然と理解された。実証を重んじる美術史家岡倉の純粋な想いの発露として、『東洋の理想』を読む視点があっても良いのではないだろうか。そういう視点でじっくり翻訳に取り組んでみたい。

そう思うと、今回は訪れることができなかった土地を目指して、またインドに行きたくなった。『東洋の理想』を歩く旅は、どうやらこれからも続きそうだ。

(表紙写真) アジャンター石窟寺院  
第26窟の涅槃像

# 新刊ニュース

7・8月発行図書

\*発売は予定のものもあります

## 歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

### 日本近代史を学ぶための文語文入門

漢文訓読体の地平

古田島洋介著

A5判 240頁 2,940円

吉川弘文館〔8月刊〕

近代の文語文史料を読むには漢文訓読の知識が欠かせない。語義、語彙、文法など、漢文訓読体を読み解く術を基礎から丁寧に解説する。 978-4-642-08093-4

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

### 日曜日の考古学

山岸良二著

四六判 240頁 1,890円

東京堂出版〔7月刊〕

考古学の「今」がわかる絶好の入門書。遺跡の発掘の実際、最新の科学技術の駆使で見えてきた古代史の発見など、読み応え充分。

978-4-490-20835-1

### 荒屋遺跡

日本の遺跡47

澤田 敦著

四六判 186頁 1,890円

同成社〔8月刊〕

東北アジアに広く分布する細石刃石器類が大量に出土した荒屋遺跡。多様な出土資料を詳細に分析し、人類史的視点から本遺跡の意義を問う。 978-4-88621-609-0

### 中世鎌倉の都市構造と竪穴建物

ものが語る歴史29

鈴木弘太著

A5判 208頁 4,095円

同成社〔8月刊〕

縄文以来の竪穴式住居のうち、鎌倉出土の住居址を竪穴建物と規定しつつ往時の都市領域を復原。竪穴建物と都市構成の相関関係を迫る。 978-4-88621-643-4

## 日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

### 日本史雑学大辞典

阿部 猛著

A5判 592頁 7,350円

同成社〔7月刊〕

「ことば」にこだわり、その起源や意味を徹底的に調べ、自在に歴史の世界を探訪する。楽しみつつ読者を「知識」へと導いてくれる。

978-4-88621-642-7

### 飛鳥と古代国家

日本古代の歴史2

篠川 賢著

四六判 290頁 2,940円

吉川弘文館〔8月刊〕

継体・欽明朝から壬申の乱をへて藤原京の時代まで、激動する東アジア情勢の中で古代国家と飛鳥・白鳳文化が形成された実像に迫る。 978-4-642-06468-2

### 西南戦争と西郷隆盛

敗者の日本史18

落合弘樹著

四六判 290頁 2,730円

吉川弘文館〔8月刊〕

詳細な戦史から薩軍の敗因と結果を分析する。西郷のカリスマ性もたらした内戦の責任も追及し、近代史における西南戦争を問い直す。 978-4-642-06464-4

## 広開土王碑拓本の新研究

古瀬奈津子編

A 5判 240頁 4,725円 同成社〔7月刊〕

広開土王碑拓本の年代判定法や中国で見つかった新史料を紹介するとともに、各地の拓本の来歴を丹念に追究。近現代史に翻弄された同石碑の意味について考察する。

978-4-88621-640-3

## 貴重典籍・聖教の研究

山本信吉著

A 5判 382頁 13,650円 吉川弘文館〔7月刊〕

半井家本『医心方』、來迎院本『日本靈異記』などの古典籍や、青蓮院吉水藏などの聖教に関する解題・解説を、逸話とともに集成する。

978-4-642-01407-6

## 天下人の書状をよむ

岡山藩池田家文書

岡山大学附属図書館・林原美術館編

B 5判 162頁 2,520円 吉川弘文館〔7月刊〕

信長・秀吉・家康より送られた書状類96点を一挙公開。現代語訳と解説を付し、天下人の言動や人柄、藩主や家族の生きざまに迫る。

978-4-642-08090-3

## 日本古代の文字と地方社会

三上喜孝著

A 5判 358頁 10,500円 吉川弘文館〔7月刊〕

地方で出土した木簡・漆紙文書・墨書土器や韓国出土の文字資料を検討し、古代日本の文字文化の受容と展開の様相を描き出す。

978-4-642-04607-7

## ほとけを造った人びと

止利仏師から運慶・快慶まで 歴史文化ライブラリー-366

根立研介著

四六判 272頁 1,890円 吉川弘文館〔7月刊〕

仏師とは何者か？ なぜ「ほとけ」を彫ったのか？ 止利仏師、運慶、快慶ら仏師の姿や、彼らが率いた工房の活動を描き出す。

978-4-642-05766-0

## 失われた日本

「古代史」以来の封印を解く

古田武彦著

四六判 304頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

ヤマトタケル説話の真実、親鸞の到達した最終思想、英国の環濠集落と比較した結果現れ出る吉野ヶ里遺跡の全貌…。古代から現代まで、日本史を新たな目で読み直し、未来の歴史学のあり方を問う。 978-4-623-06456-4

## 中世東国の権力と構造

歴史科学叢書

佐藤博信著

A 5判 624頁 13,650円 校倉書房〔8月刊〕

鎌倉府、古河公方、古河公方家臣団、関東足利氏などの個々の問題のほか、下総千葉氏、房総里見氏をはじめ、関東の諸氏の検討から東国研究をまとめた。 978-4-7517-4480-2

## 日本史のなかの戦国時代

日本史リブレット83

山田邦明著

A 5変型判 112頁 840円 山川出版社〔7月刊〕

戦国時代は歴史の中でどう位置づけられているのか。「人々の考え方や行動のあり方」と「社会のしくみ」がどう変わったかに焦点を当ててみていく。 978-4-634-54695-0

## 戦国時代の自力と秩序

神田千里著

A 5判 320頁 9,975円 吉川弘文館〔8月刊〕

宗論や寺内法などから自力の観念を追究。土一揆の実像を、武装蜂起の実態から迫り、中・近世移行期の政治・社会的秩序を解き明かす。 978-4-642-02914-8

## 朝鮮人のみた中世日本

歴史文化ライブラリー-367

関 周一著

四六判 240頁 1,785円 吉川弘文館〔8月刊〕

衣服・髪型、食事と酒、稲作の方法まで、彼らが観察した日本の姿を日本の史料で検証。当時の社会・文化を異なる視点で見つめ直す。 978-4-642-05767-7

## 佐渡の五重塔

日蓮宗妙宣寺五重塔の歴史

児玉信雄著

四六判 250頁 2,310円 刀水書房〔8月刊〕

現存する佐渡唯一の五重塔は92年かけて文政10年に再建。造塔に関わった多くの人々に丁寧な光を当てる。日蓮の佐渡配流については新知見も。 978-4-88708-414-8

## 江戸時代のお触れ

日本史リブレット85

藤井譲治著

A 5 変型判 104頁 840円 山川出版社〔7月刊〕

幕府や藩の命令や禁止事項である「お触れ」がだされた背景や、作成・伝達方法を明らかにする。また、お触れの誕生や特徴についても解説する。 978-4-634-54697-4

## 近代日本の歴史都市

古都と城下町

高木博志編

A 5 判 550頁 8,190円 思文閣出版〔7月刊〕

「都市の歴史性」をキーワードに、京都・奈良などの「古都」、金沢・仙台などの「城下町」を検討した京大人文研共同研究「近代古都研究」班の成果。 978-4-7842-1700-7

## 明治国家の成立（ミネルヴァ・アーカイブズ）

天皇制成立史研究

大江志乃夫著

A 5 判 372頁 10,500円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

明治国家の成立を、国内市場の統一と支配をめぐる過程としてとらえ、明治絶対主義の確立をあとづけ、また、明治初期の各地の民衆の闘いが高い次元の政治的闘争へ昇華していく姿を実証的に分析した名著。 978-4-623-06757-2

## 大本営

読みなおす日本史

森松俊夫著

四六判 238頁 2,310円 吉川弘文館〔7月刊〕

天皇直属の最高統帥機関であった大本営は、日清・日露戦争、日中戦争でいかに機能したのか。組織と運営の変容の歴史を分析した名著。 978-4-642-06396-8

## 日本海軍史

読みなおす日本史

外山三郎著

四六判 246頁 2,205円 吉川弘文館〔8月刊〕

明治維新後に創設された日本海軍は、太平洋戦争で壊滅した。海戦の戦術・戦略から勝因や敗因を分析し、80年の歴史を描く名著。 978-4-642-06397-5

## 中華民国の誕生と大正初期の日本人

曾田三郎著

A 5 判 320頁 6,825円 思文閣出版〔7月刊〕

中華民国の誕生に対して同時代の日本のジャーナリズムや学者等は如何に反応し、対処したかを考察。中国を通して大正初期の日本人を捉える意欲的な試み。 978-4-7842-1695-6

## 図解 特攻のすべて

近現代史編纂会編

菊 5 判 200頁 1,680円 山川出版社〔7月刊〕

特攻作戦とはどのように着想され、どう実行されていったのか。その全貌を70以上のトピックスと160点以上の写真で解説。 978-4-634-15043-0

## 冷戦変容期の日本外交

「ひよわな大国」の危機と模索

波多野澄雄編著

A 5 判 344頁 6,300円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

国際秩序、経済大国化、安全保障、新たな課題の視点から、70年代日本外交の選択の軌跡を解明。今後の日本外交を構想するための歴史の見取り図を示す。 978-4-623-06658-2

## 世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

## 王安石

世界史リブレット人33

小林義廣著

A 5 変型判 108頁 840円 山川出版社〔8月刊〕

政治改革を断行し、多くの成果をえた王安石。時代を先取りした改革の内容は、後世否定されることもあったが、あらためて王安石がめざしたものを考える。 978-4-634-35033-5

## 朝鮮王朝の国家と財政

世界史リブレット110

六反田 豊著

A 5 変型判 104頁 765円 山川出版社〔7月刊〕

17世紀に施行された大同法と称する納税制度に焦点を当てながら、朝鮮王朝の国家財政の仕組みとその変容の過程を追う。 978-4-634-34948-3



## ムハンマド・アリー

世界史リブレット人67

加藤 博著

A 5 変型判 108頁 840円 山川出版社〔8月刊〕

激動する国際社会のなかで現代にいたるエジプトの祖型をつくりあげたムハンマド・アリー。彼の生涯を振り返り、近代という時代の意味を問う。 978—4—634—35067—0

## 満洲におけるロシア人の社会と生活

日本人との接触と交流

阪本秀昭編著

A 5 判 324頁 8,400円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

当時を知る関係者の証言と、貴重な文献資料から、激動期の満洲に存在したロシア人社会の様子と、運命に翻弄された人々の数々の劇的なドラマを辿る。 978—4—623—06619—3

## ヘレニズムとオリエンタリズム(ミネルヴァ・アーカイブズ)

歴史のなかの文化変容

大戸千之著

A 5 判 402頁 10,500円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

ヘレニズム時代の研究史をドロイゼン以前にまでさかのぼってつぶさに検討したうえで、東西文化の興隆と相互影響、さらに文化の諸問題を明らかにし、従来のヘレニズムのイメージの変更を迫る。 978—4—623—06756—5

## キリスト教の歴史 3

宗教の世界史10

廣岡正久著

四六判 336頁 3,675円 山川出版社〔7月刊〕

カトリックやプロテスタントとは異なる「キリスト教」の歴史を「東方正教会」とくにロシアを中心に詳述し、東方教会の独自の世界を明らかにする。 978—4—634—43140—9

## 物語 アメリカ黒人女性史

岩本裕子著

四六判 312頁 2,500円 明石書店〔6月刊〕

アフリカ大陸から最初にアメリカにつれてこられた黒人奴隷から初の黒人大統領ファーストレディの誕生まで、白人社会から抑圧された黒人社会のなかでさらに底辺に置かれた女性たちが織りなす躍動する歴史と新しい文化の息吹をわかりやすい文章と写真で伝える。 978—4—7503—3833—0

## 文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教  
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

## 日本怪異妖怪大事典

小松和彦監修 常光徹・山田英治・飯倉義之編

菊判 680頁 18,900円 東京堂出版〔7月刊〕

「怪異・妖怪伝承データベース」（国際日本文化研究センター）に基づき、「もののけ」「化け物」の伝承世界を1300の項目に網羅集成。民俗学、日本文化研究の新たな地平を拓く一冊。 978—4—490—10837—8

## 地球的世界の成立

日本の対外関係 5

荒野泰典・石井正敏・村井章介編

A 5 判 342頁 6,300円 吉川弘文館〔8月刊〕

地球規模の変動に苦悩する16～17世紀の東アジアと日本。中華の秩序から自立し、新たな国際秩序が形成されるまでを描く。 978—4—642—01705—3

## ニコライ

価値があるのは、他を憐む心だけだ

中村健之介著

四六判 498頁 4,200円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

幕末に来日し、日本正教会を創建、東京復活大聖堂（ニコライ堂）を建立して、50年間宣教に励み、日露友好のために大きく貢献し、日本国民から敬愛されたニコライ。その献身的慈愛の生涯と彼亡き後の日本正教会史を克明に描き出す。 978—4—623—06695—7

## 狩野亨吉の研究(ミネルヴァ・アーカイブズ)

鈴木 正著

A 5 判 616頁 12,600円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

安藤昌益を発掘した人として知られ、また、正規の学歴のない内藤湖南を京大に招いた人として知られることはあっても、その巨人的な知の営為はあまり知られていない。その全貌に肉薄する渾身の研究書を、いまここに復刊。 978—4—623—06753—4

## 象徴・神話・文化(ミネルヴァ・アーカイブズ)

E.カッシーラー著 D.P.ヴァーリオン編 神野慧一郎・園田坦・中才敏郎・米沢穂積訳

A 5 判 372頁 8,400円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

新カント派から出発し、晩年、亡命先の米國で『国家の神話』等を書き、独自の文化哲学を築いたカッシーラー未公開の講義と論文集。ナチズムとの思想的対決によって切り拓かれた独創的な思想が明快に表現されている。 978—4—623—06755—8

## 続・親鸞と真宗絵伝

小山正文著

A 5判 500頁 12,600円

法蔵館〔7月刊〕

新たに発見された親鸞真筆4点に関する論考、親鸞の出自やその周辺、親鸞と和歌との関係、和讃や名号本尊など、親鸞と真宗をめぐる最新論考24編を収める。カラー口絵8ページ付。 978-4-8318-7457-6

## 大系真宗史料 伝記編7

学匠・宗主伝

真宗史料刊行会編

A 5判 500頁 予価10,000円

法蔵館〔8月刊〕

月感大徳年譜、恵空老師行状、光隆寺知空師追日記、円順法師終焉記、清流紀談、浄土真宗僧宝伝、厳如上人履歴大谷派講者列伝、厳如上人逸事録ほか9編を収録。 978-4-8318-5057-8

## 増補改訂 近世真宗教団と都市寺院

上場顕雄著

A 5判 400頁 予価12,600円

法蔵館〔8月刊〕

近世真宗教団の構造と大坂を中心とする都市真宗寺院の実態について論じた前著に、「本願寺東西分派史論」など3編の論文と索引を新たに増補。戦国の動乱期にどのような教団形成がなされたのかを解明。 978-4-8318-5686-9

## 親鸞の信仰と呪術

病氣治療と臨終行儀

小山聡子著

A 5判 304頁 11,550円

吉川弘文館〔8月刊〕

親鸞自身の病氣治療や来迎観などを考察。師法然やその門弟、親鸞の家族、子孫の病氣治療や臨終行儀への姿勢から、信仰の実態に迫る。 978-4-642-02913-1

## 情報覇権と帝国日本Ⅱ

通信技術の拡大と宣伝戦

有山輝雄著

四六判 656頁 4,935円

吉川弘文館〔7月刊〕

東アジアの利権獲得をめぐる帝国日本の挑戦と軍事的敗北による挫折を描き、情報の国際的不均衡という問題の根幹を浮き彫りにする。 978-4-642-03824-9

## 伊勢神宮を造った匠たち

浜島一成著

四六判 176頁 2,415円

吉川弘文館〔8月刊〕

時の政治や経済に翻弄されながらも、建築の伝統を引き継いできた工匠たち。造営組織の変化や匠の系譜から、彼らの1200年を追う。 978-4-642-08092-7

## 近代の「美術」と茶の湯

言葉と人とモノ

依田 徹著

A 5判 332頁 6,720円

思文閣出版〔7月刊〕

千利休と岡倉天心に注目し、近代美術史の視点から、明治以降の茶道具の評価を捉え直す。美術作品と茶道具の境界線を問う、革新の一書。 978-4-7842-1693-2

## 講座 日本茶の湯全史〔全三巻〕

茶の湯文化学会編

各四六判 平均330頁 各2,625円 思文閣出版〔7月刊〕

日本文化史の中に位置づけられた茶の湯の展開を、茶の湯文化学会が総力をあげて俯瞰。最新の研究成果をふまえ茶の湯を通覧する、まったく新しい概説書。

## キター中之島・堂島・曾根崎・梅田(ミネルヴァ・アーカイブズ)

風土記大阪Ⅱ

宮本又次著

A 5判 450頁 10,500円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

大阪の顔「キタ」はもともと代表的な大阪である。前著『船場』につづいて、中之島・堂島・曾根崎・梅田とそれぞれの歴史と現実をみつめ、経済と社会・風俗と世相を一体として描き出した興味津津たる著。 978-4-623-06754-1

## シリーズ遊廓社会 1

三都と地方都市

佐賀 朝・吉田伸之編

A 5判 364頁 10,500円

吉川弘文館〔7月刊〕

江戸の新吉原、京都の島原、大坂の新町、長崎の丸山、金沢の茶屋町、品川などの旅籠屋…。性売買をめぐる「遊廓社会」の実態に迫る。 978-4-642-03457-9

## 時代劇の見方・楽しみ方

時代考証とリアリズム

大石 学著

四六判 256頁 2,940円

吉川弘文館〔7月刊〕

篤姫と大奥、龍馬の実像などをドラマ制作のエピソードを交えて描き、時代劇に歴史学が果たすべき役割と、時代考証の重要性を説く。 978-4-642-08089-7

## 八代目坂東三津五郎

空前絶後の人  
田口章子著

四六判 328頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

江戸歌舞伎の正統を伝えることを信条とし、敵役・老役として定評を得る一方、後進の育成に努め、また、文筆家としても知られた八代目坂東三津五郎。その生涯、芸、伝承へのこだわり、多彩な人間関係をたどり、稀代の役者の姿を浮かび上がらせる。 978-4-623-06696-4

## 伝記

### 北条時頼

人物叢書274

高橋慎一郎著

四六判 288頁 2,310円 吉川弘文館〔7月刊〕

鎌倉時代中期の執権。宝治合戦で三浦氏を滅ぼし、得宗家を中心とする幕府体制を完成させる。建長寺を創建した政治家と仏教者の伝。

978-4-642-05267-2

### 八重の桜・襄の梅

新島襄を語る 別巻（三）

本井康博著

四六判 314頁 1,995円 思文閣出版〔7月刊〕

八重ゆかりの京都スポットの探索や、新島八重の家族にまつわる謎、その子孫たちや周辺の人々を紹介。丁寧に語りかけた各地の講演をまとめる。

978-4-7842-1699-4

### 野村得庵の文化遺産

野村美術館学芸部編

A 5判 470頁 3,150円 思文閣出版〔8月刊〕

得庵の文化活動に焦点を当て、各分野の第一人者が論文集の形でまとめる伝記。『野村得庵』全三巻以降発見された史料や研究動向をふまえ、新たな得庵像を提示。

978-4-7842-1701-4

## 地理

### 箱根・足柄散歩24コース

NPO 神奈川歴史教育研究会編

新書判 224頁 1,575円 山川出版社〔8月刊〕

交通の要衝・信仰の場であり、鎌倉武士・後北条氏・小田原藩ゆかりの地であった箱根・足柄の歴史的な見所にあふれたエリアを散策する24コースを紹介。 978-4-634-59111-0

## 雑誌

### 日本歴史

8月号（第783）＝7月刊  
9月号（第784）＝8月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

#### ◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

A 5判 146頁 各780円 吉川弘文館〔7・8月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

歴史書以外の——

# 人文社会図書新刊案内

2013. 7・8

## —明石書店—

- 現代アラブを知るための56章 松本 弘著 ……………四六判 2,000円 7月  
クオアチアを知るための60章 柴 宜弘、石田信一編著 ……………四六判 2,000円 7月

## —思文閣出版—

- 一九三〇年代東アジアの文化交流 大手前大学比較文化研究叢書9 上垣外憲一編  
…………… A 5判 2,940円 7月  
高野山正智院連歌資料集成(全2冊) 高野山正智院経蔵史料集成4・5 正智院監修  
…………… A 5判 21,000円 7月

## —法 藏 館—

- 教行信証 その構造と核心 延塚知道著 …………… A 5判 6,825円 7月

## —ミネルヴァ書房—

- 流動化する民主主義 ロバート・D・パットナム編著 猪口 孝訳…………… A 5判 5,040円 7月  
社会的包摂の政治学 宮本太郎著 …………… A 5判 3,990円 7月  
統一地方選挙の政治学 白鳥 浩編著 ……………四六判 3,990円 7月  
グローバリゼーションと社会学 宮島 喬・船橋晴俊・友枝敏雄・遠藤 薫編著  
…………… A 5判 6,300円 7月  
子どもの世紀 神宮輝夫・高田賢一・北本正章編著 …………… A 5判 5,250円 7月  
松居直と『こどものとも』 松居 直著……………四六判 2,940円 7月  
みたい! しりたい! しらべたい! 日本の地獄・極楽なんでも図鑑 ①死んだらどこに行く?  
松尾恒一監修 山崎 猛絵 …………… A B判 2,940円 7月  
イスラエル・パレスチナ和平交渉の政治過程 江崎智絵著 …………… A 5判 6,825円 8月  
雲南省ハニ族の生活誌 須藤 護著 ……………四六判 4,725円 8月  
生理用品の社会史 田中ひかる著 ……………四六判 2,520円 8月  
アメリカはアートをどのように支援してきたか タイラー・コーエン著 石垣尚志訳  
……………四六判 4,200円 8月

# 歴懇リバイバル2013

## 共同復刊企画

- \*名著・貴重書・基本図書を復刊！
- \*日本史を中心に宗教史、文学、伝記など幅広いラインナップ！
- \*いずれも少数数の復刊です。お早めにご注文下さい！
- \*復刊書目は2013年6月1日現在6社22点。

主催：歴史書懇話会

発売：2013年5月下旬

校倉書房	03-3203-4851	塙書房	03-3812-5821
東京大学出版会	03-3811-8814	法藏館	075-343-5656
刀水書房	03-3261-6190	吉川弘文館	03-3813-9151

## 日本中世公家政治史の研究

市沢 哲著 (2011)

A 5 判 470頁 12,600円 校倉書房〔日本中世史〕

院政期における領有秩序の形成とその変質を考え、つぎに鎌倉後期の公家政権がその変質にどう対処したかを、さらに建武新政の歴史の意味について論考。

978-4-7517-4330-0

## 武士の成立 武士像の創出

高橋昌明著 (1999)

A 5 判 360頁 6,090円 東京大学出版会〔日本中世史〕

通説的な武士像と貴族像がいかに創出されたか、史学史的な観点からの検討を加える、意欲的な論集。

978-4-13-020122-3

## 初期中世社会史の研究

戸田芳実著 (1991)

A 5 判 344頁 6,510円 東京大学出版会〔日本中世史〕

荘園の農民、京都の住人、そして水辺の領主たち。武士発生の根源をつき、王朝国家の形成をあとづける。

978-4-13-020099-8

## 明治国家と宗教

山口輝臣著 (1999)

A 5 判 384頁 6,300円 東京大学出版会〔日本近代史〕

明治国家は宗教をどのように位置づけてきたのか。そして、20世紀に入り宗教がどのように語られてきたのかを言説の次元で分析する。

978-4-13-026601-7

## 良寛の実像—歴史家からのメッセージ—

田中圭一著 (1994)

四六判 239頁 2,520円 刀水書房〔日本史〕

捏造された「家譜」や無責任な小説や教訓の類がいかに良寛像を過ったか！人間良寛の苦悩を追って、その実像に到達した歴史としての良寛伝。

978-4-88708-411-7

## ゾロアスター教の興亡

—サーサーン朝ペルシアからムガル帝国へ—

青木 健著 (2007)

A 5 判 377頁 8,925円 刀水書房〔宗教史〕

著者は今、日本を代表するゾロアスター教研究者。文献と同時に拜火神殿など写真資料によるイラン現地調査の解説は、関心のある一般読者にも読みやすい。978-4-88708-357-8

## 日本古代の税制と社会

今津勝紀著 (2012)

A 5 判 422頁 8,925円 塙書房〔日本史〕

日本古代の国家と社会を結節する租税現象に注目し、税制の検討を通じて国家の構造を明らかにすると共に、古代国家を支える社会組織のあり方を復原する。

978-4-8273-1254-6

## 律令官僚制の研究(オンデマンド版)

吉川真司著 (1998)

A 5 判 526頁 10,500円 塙書房〔日本史〕

律令官僚制を形づくる諸制度を総体的に把握し、儀式・政務・文書といった新しい分析素材を用い、日本古代政治の実態と規範を解明すると共に歴史の変遷を追究する。

【OD版につき注文扱】 978-4-8273-1655-1

## 平安宮成立史の研究(オンデマンド版)

橋本義則著 (1995)

A 5 判 470頁 9,450円 塙書房〔日本史〕

古代の都城・平安宮の形成過程とその歴史的背景・意義及び影響を解明し、奈良から平安への移行過程とその実態を通して、平安時代の歴史像の再構築を試みる。

【OD版につき注文扱】 978-4-8273-1656-8

## 中世荘園制と鎌倉幕府(オンデマンド版)

高橋一樹著 (2004)

A 5 判 474頁 9,450円 塙書房〔日本史〕

中世荘園の成立は知行国制度を母体として形成されたという、新たな概念としての「中世荘園制」を提起。また、鎌倉幕府成立後に国家権力の変質と連動し、その領有体系が変容する過程をも詳細に論ずる。【OD版につき注文扱】 978-4-8273-1657-5

## 古 佛

井上 正著 (1986)

B 5 判 230頁 9,975円 法蔵館〔美術史〕

関西を中心に30余りのお寺の秘仏を300点近い貴重な写真で紹介。1986年に刊行した初版を装幀を新たに復刊。

978-4-8318-6408-6

- 鎌倉幕府軍制と御家人制** 中世の国制の中での、幕府と軍事の関わりや展開とは。京都大番役や「某跡」賦課方式など、御家人制の諸相から幕府の特質を解明する。  
高橋典幸著 (2008) 978-4-642-02878-3  
A 5判 330頁 9,975円 吉川弘文館〔日本中世史〕
- 室町幕府と守護権力** 中世後期の室町幕府は、中央権門＝幕府と地域権力＝守護が、相互に補完し合い成立していた。その実態を解明し、歴史的意義を探る。  
川岡 勉著 (2002) 978-4-642-02814-1  
A 5判 378頁 8,925円 吉川弘文館〔日本中世史〕
- 水戸学と明治維新** 幕末、尊王攘夷の国体論を打ち立てた水戸学。会沢正志斎らの思想と行動に迫り、維新の思想的推進力となった水戸学を問い直す！  
歴史文化ライブラリー150  
吉田俊純著 (2003) 978-4-642-05550-5  
四六判 240頁 1,785円 吉川弘文館〔日本近代史〕
- 倭国と渡来人** 古代日本の「外」からやって来て、列島に影響を与えたといわれる渡来人。民族・国境を超え、日本史像を強く揺さぶる東アジア交流史。  
歴史文化ライブラリー199  
田中史生著 (2005) 978-4-642-05599-4  
四六判 234頁 1,785円 吉川弘文館〔日本古代史〕
- 赤松円心・満祐 人物叢書(新装版)** 円心の挙兵、満祐の将軍弑逆、政則の家運再興等―赤松一族興亡の歴史を代々の事蹟を追って描く。  
高坂 好著 (1970) 978-4-642-05130-9  
四六判 336頁 2,310円 吉川弘文館〔伝記〕
- 行基 人物叢書(新装版)** 諸国行脚の傍ら、橋を架け道を造り布施屋を設け池を掘る等、社会事業史に輝く奈良時代高僧の伝。  
井上 薫著 (1959) 978-4-642-05091-3  
四六判 252頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記〕
- 菅原道真 人物叢書(新装版)** 学者から右大臣に昇り、讒にあって流謫、大宰府に死す。時代と併せ描く学問の神「天神様」の実伝。  
坂本太郎著 (1962) 978-4-642-05181-1  
四六判 204頁 1,785円 吉川弘文館〔伝記〕
- 徳川綱吉 人物叢書(新装版)** 犬公方・綱吉は名君か暗君か、それとも単なる偏執狂だったのか。毀誉褒貶の雑説にまみれた、日本史上、最も評価の分れる将軍の生涯を描く。  
塚本 学著 (1998) 978-4-642-05210-8  
四六判 328頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記〕
- 畠山重忠 人物叢書(新装版)** 鎌倉武士の典型、美談に富む誠実礼節の勇士。遂に北条氏に滅ぼされる、数奇な生涯を鮮やかに綴る。  
貫 達人著 (1962) 978-4-642-05072-2  
四六判 240頁 1,890円 吉川弘文館〔伝記〕
- 吉備真備 人物叢書(新装版)** 入唐留学19年、広範な新知識を得て帰朝、累進して右大臣に昇る。異数な生涯を時代と共に描く。  
宮田俊彦著 (1961) 978-4-642-05129-3  
四六判 288頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記〕
- 由比正雪 人物叢書(新装版)** 楠流軍学者。浪人充満の不穏な世相をバックに丸橋忠弥らと結託、幕府転覆を企て計破れた快雄の伝。  
進士慶幹著 (1961) 978-4-642-05037-1  
四六判 247頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記〕

# 歴懇リバイバル2013 フェア参加店一覧

\*は歴史書懇話会特設店 2013年7月現在

札幌市	三省堂書店札幌店	*横浜市	有隣堂伊勢佐木町本店
札幌市	MARUZEN&ジュンク堂 書店札幌店	川崎市	丸善ラゾーナ川崎店
弘前市	紀伊國屋書店弘前店	横須賀市	平坂書房 MORE'S 店
仙台市	紀伊國屋書店仙台店	藤沢市	ジュンク堂書店藤沢店
*仙台市	ジュンク堂書店仙台本店	藤沢市	有隣堂藤沢店
仙台市	丸善仙台アエル店	新潟市	ジュンク堂書店新潟店
仙台市	東北大学生協文系書籍部店	*富山市	Books なかだ本店
秋田市	ジュンク堂書店秋田店	*金沢市	うつのみや柿木畠本店
山形市	八文字屋本店	甲府市	ジュンク堂書店 岡岡甲府店
つくば市	丸善筑波大学厚生会館 書籍部第一学群売店	*長野市	平安堂長野店
前橋市	文真堂書店ブックマンズ アカデミー前橋店	松本市	MARUZEN 松本店
高崎市	文真堂書店ブックマンズ アカデミー高崎店	静岡市	戸田書店静岡本店
さいたま市	ジュンク堂書店 大宮高島屋店	静岡市	MARUZEN&ジュンク堂 書店新静岡店
*さいたま市	須原屋本店	静岡市	谷島屋呉服町本店
松戸市	ジュンク堂書店 松戸伊勢丹店	名古屋市	ジュンク堂書店名古屋店
習志野市	丸善津田沼店	名古屋市	ジュンク堂書店 ロフト名古屋店
*千代田区	岩波ブックセンター信山社	*名古屋市	ちくさ正文館本店
千代田区	三省堂書店神保町本店	名古屋市	MARUZEN 名古屋栄店
*千代田区	東京堂神田神保町店	*豊橋市	精文館書店
中央区	丸善丸の内本店	津市	別所書店修成店
中央区	八重洲ブックセンター本店	*京都市	ジュンク堂書店京都店
渋谷区	MARUZEN&ジュンク堂 書店渋谷店	京都市	大垣書店イオンモール 京都店
文京区	東京大学生協本郷店書籍部	京都市	同志社大学生協書籍部 今出川店
*新宿区	芳林堂書店高田馬場店	京都市	京都大学生協吉田生協会館
*豊島区	ジュンク堂書店池袋本店	*大阪市	ジュンク堂書店大阪本店
立川市	オリオン書房ソルテ店	大阪市	MARUZEN&ジュンク堂 書店梅田店
八王子市	中央大学生協多摩店	大阪市	喜久屋阿倍野店
		神戸市	海文堂書店



* 神戸市	ジュンク堂書店三宮店	広島市	フタバ図書 MEGA
神戸市	ジュンク堂書店三宮駅前店		祇園中筋店
西宮市	ジュンク堂書店西宮店	広島市	MARUZEN 広島店
明石市	ジュンク堂書店明石店	* 安芸郡府中町	フタバ図書 TERA
姫路市	ジュンク堂書店姫路店		広島府中店
米子市	本の学校	松山市	ジュンク堂書店松山店
	今井ブックセンター	松山市	愛媛大学生協城北ショップ
松江市	今井書店グループセンター店	福岡市	紀伊國屋書店福岡本店
岡山市	ジュンク堂書店岡山店	* 福岡市	ジュンク堂書店福岡店
岡山市	丸善岡山シンフォニービル店	* 福岡市	書齋リーぶる
岡山市	岡山大学生協書籍部	福岡市	丸善博多店
倉敷市	喜久屋書店倉敷店	福岡市	九州大学生協書籍部文系店
広島市	紀伊國屋書店広島店	大分市	ジュンク堂書店大分店
広島市	ジュンク堂書店広島駅前店	那覇市	ジュンク堂書店那覇店

## 広開土王碑拓本の新研究

古瀬奈津子編 A5判・二三八頁・四七二五円  
 新出史料や年代判定法など最新の研究成果を紹介。

中世史選書⑬

## 中世都市根来寺と紀州惣国

海津一朗編 A5判・三六八頁・七六六五円  
 根来寺とその統治領域の実態を多角的に解明する。

ものが語る歴史②

## 中世鎌倉の都市構造と竪穴建物

鈴木弘太著 A5判・一九四頁・四〇九五円  
 鎌倉出土の竪穴建物と都市構成の相関関係に迫る。

日本の遺跡⑦

## 荒屋遺跡

澤田敦著 四六判・一八四頁・一八九〇円  
 豊富な写真と図版で語る北陸の旧石器遺跡。

## 佐渡金銀山絵巻

佐渡市・新潟県教育委員会編 A4判・二四二頁・二一〇〇円  
 絵巻が語る鉱山史

## 歴史時代を掘る「市民の考古学」

坂詰秀一著 四六判・一九二頁・一八九〇円  
 副葬品の型式と編年「古墳時代の考古学」

一瀬・福永・北條編 B5判・二七二頁・六三〇〇円

## 日本史雑学大辞典

阿部猛著 A5判・五九四頁・七三五〇円  
 全七三八項目。詳細な分類索引付。

同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格は税込み)  
 TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 振替00140-0-20618  
 http://homepage3.nifty.com/douseisha E-mail douseisha@nifty.com



## 歴懇ニュース

毎年8月には、忘れられない日が廻って来ます。68年前、広島に原爆が落とされた6日と、長崎に原爆が落とされた9日です。今年も8月6日、原爆投下時刻の午前8時15分には「平和の鐘」が鳴らされ、参列者全員の黙祷が捧げられました。慰霊碑に名簿が奉納されている広島に原爆死没者の方々は、合わせて28万6818人になったそうです。今、子どもたちに被爆の体験が伝えられなくなっていると、又、親たちは子どもが怖がらないように、原爆被害を伝えることを躊躇していると、聞きます。かつて小さかった頃、私は家の書棚で見つけた『原子雲の下に生きて』という小さな本を読んだことを思い出します。長崎で被爆した37人の子供たちの体験記（永井隆編 1949年 講談社）です。その本を読んで以来、私は原爆投下の夢を見る子供になりました。何度もうなされました。そして大人になって、理屈以前に戦争はいけないと主張できる人間になりました。それは、1冊の本の力だと確信しています。長崎で被爆した（山里小学校の）子供たちの体験記の力です。歴史は人の体験を記録するところから始まります。力のある歴史書を作っていきたいと、考えています。（FN）

◇青木書店休会 歴史書懇話会発足の翌年1969年以来、44年間活動を共にしてきました青木書店が、休会となりました。

◇東京大学出版会休会 1967年歴史書懇話会設立準備委員会の発足以来、46年間活動を共にしてきました東京大学出版会が、休会となりました。

.....歴懇フェアのお知らせ.....

### ●「戦争は他人事ですか？—近現代戦を知る」フェア

◇浦和 須原屋本店 8月末まで

●月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを下記の5書店で開催中です（かっこの数字はフェア開始の日付）。今月は8月で【戦争を考える】特集になっています。

◇天童市 TENDO 八文字屋（2006年7月）／◇新潟市紀伊國屋書店新潟店（2007年8月）／◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月）／◇さいたま市ブックデポ書楽（2009年9月）／◇新宿区芳林堂書店高田馬場店（2010年4月）

歴史書懇話会	代 表 幹 事	(法 藏 館)	西村 明高
役員幹事改選	書 記 幹 事	(吉川弘文館)	春山 晃宏
のお知らせ	会 計 幹 事	(塙 書 房)	関口 守俊
当会は6月14日に	特設店・企画委員会幹事	(刀 水 書 房)	中村 文江
平成24年度総会を	販 売 委 員 会 幹 事	(ミネルヴァ書房)	杉田 信啓
開き、役員幹事を	弘 報 委 員 会 幹 事	(法 藏 館)	西村 明高
右記の通り選任い			(兼任)
たしました。			

# 歴史書懇話会特設店

- |           |         |   |
|-----------|---------|---|
| ジュンク堂書店   | 仙 台 本 店 | 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-4-1<br>仙台イービーンズ 3・5・6・7F<br>☎022-716-4511       |
| 岩 瀬 書 店   | 富 久 山 店 | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田<br>字大森新田36-1<br>☎024-936-2220                  |
| 煥 乎 堂     | 本 店     | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13<br>☎027-235-8111                              |
| 須 原 屋     | 本 店     | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20<br>☎048-822-5321                         |
| 岩波ブックセンター | 信山社     | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3<br>☎03-3263-6601                          |
| 東 京 堂 書 店 | 神田神保町店  | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17<br>☎03-3291-5181                            |
| 芳 林 堂 書 店 | 高田馬場店   | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場<br>1-26-5 F I ビル<br>☎03-3208-0241              |
| ジュンク堂書店   | 池 袋 本 店 | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5<br>☎03-5956-6111                          |
| 有 隣 堂     | 本 店     | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1<br>☎045-261-1231                          |
| Booksなかだ  | 本 店     | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1<br>☎076-492-1192                              |
| う つ の み や | 柿木畠本店   | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30<br>☎076-234-8111                              |
| 平 安 堂     | 長 野 店   | 〒380-0825 長野市末広町1355-5<br>☎026-224-4550                             |
| 精 文 館 書 店 | 本 店     | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6<br>☎0532-54-2345                                |
| ちくさ正文館    | 本 店     | 〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1<br>☎052-741-1137                          |
| ジュンク堂書店   | 京 都 店   | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角<br>☎075-252-0101                             |
| ジュンク堂書店   | 大 阪 本 店 | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20<br>堂島アバンザ1～3F<br>☎06-4799-1090              |
| ジュンク堂書店   | 千 日 前 店 | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7<br>Y. E. S. N A M B A ビル<br>☎06-6635-5330 |
| ジュンク堂書店   | 三 宮 店   | 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18<br>☎078-392-1001                          |

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル 1 F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2013年 6月現在

### 歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

### 歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	<a href="http://www.aokishoten.co.jp/">http://www.aokishoten.co.jp/</a>
明石書店	<a href="http://www.akashi.co.jp/">http://www.akashi.co.jp/</a>
校倉書房	<a href="http://www.azekurashobo.com/">http://www.azekurashobo.com/</a>
汲古書院	<a href="http://www.kyuko.asia/">http://www.kyuko.asia/</a>
思文閣出版	<a href="http://www.shibunkaku.co.jp/">http://www.shibunkaku.co.jp/</a>
東京大学出版会	<a href="http://www.utp.or.jp/">http://www.utp.or.jp/</a>
東京堂出版	<a href="http://www.tokyodoshuppan.com/">http://www.tokyodoshuppan.com/</a>
刀水書房	<a href="http://www.tousuishobou.com/">http://www.tousuishobou.com/</a>
同成社	<a href="http://homepage3.nifty.com/douseisha/">http://homepage3.nifty.com/douseisha/</a>
塙書房	<a href="http://www.hanawashobo.co.jp/">http://www.hanawashobo.co.jp/</a>
法藏館	<a href="http://www.hozokan.co.jp/">http://www.hozokan.co.jp/</a>
ミネルヴァ書房	<a href="http://www.minervashobo.co.jp/">http://www.minervashobo.co.jp/</a>
山川出版社	<a href="http://www.yamakawa.co.jp/">http://www.yamakawa.co.jp/</a>
吉川弘文館	<a href="http://www.yoshikawa-k.co.jp/">http://www.yoshikawa-k.co.jp/</a>

この震災を歴史の中に位置づけた、最初の本格的な歴史書

歴史としての

# 東日本大震災

口碑伝承をおろそかにするなかれ

岩本由輝編(執筆) 岩本由輝・河野幸夫・菊池慶子・佐々木秀之

1月31日刊行

歴史としての  
東日本大震災

東日本大震災の歴史をたどる

岩本由輝 編(執筆) 岩本由輝・河野幸夫・菊池慶子・佐々木秀之



東北に暮らす歴史家三人と科学者一人が、体験をもとに大震災を歴史の中に位置づける。シミュレーションによる「安全講話」より、地元の言伝えの方が、はるかに人々の身を守る知恵になっていたことを、様々な史料を駆使し検証。  
400年目の烈震・大津波と東京電力福島第二原発の事故／仙台湾海底遺跡の発見と仙台平野を襲った貞観津波／失われた黒松林の歴史復元／消防団体験から書き起こす東日本大震災／114年前の「変動地調査報告」と高浜原発

A5上製 一四〇頁 三三〇

世界史の鏡 新しい時代の

権山絨一編

## 歴史を変えた火山噴火

石弘之著 環境1

好評目録 大11冊

歴史を変えた火山噴火



火山噴火が歴史に与えた影響を辿る新しい環境史の誕生。7万年前のトバ噴火は、甚大な被害を人類に。ナポレオンのロシア遠征失敗は噴火による「火山の冬」も影響。過去、地球科学の進展がもたらした新発見。過去は警告する。  
四六並製 各一六〇頁 各一六八〇

自然災害の環境史

6月刊

## 良寛の実像

歴史家からのメッセージ

田中圭一著 刀水歴史全書85

捏造された「茶譜」や無責任な小説・教訓が良寛像を過まらせた！  
20年前の本書が刀水歴史全書として復活  
四六 一三九頁 五五〇

## 十字軍の歴史

A・初メデイスンキ／森田安一訳 刀水歴史全書86

初めの本格的通史。戦いは繰返し失敗したのに、懲りずに続いた十字軍の魅力が明かされる。  
四六 四五〇頁 予価四〇九五

## 魔女と魔女狩り

W・ペーリンガー／長谷川直子訳 刀水歴史全書87

魔女や魔女狩りは人類の歴史の中で未だ終わってはいない！最近の研究に基づく新しい魔女論！  
四六 四〇〇頁 予価四〇九五

## ハプスブルク帝国の鉄道と汽船

19世紀の鉄道建設と河川・海運航行

佐々木洋子著 新しいテクノロジは19世紀オーストリアをどのように変えたか。蒸気機関車・蒸気船の発達をつぶさに追ひ、人々の時間・空間意識の変容を読み解く。「西欧近代」の実際を改めて明らかにする。  
A5 二八〇頁 五二五〇

好評！

## ドイツの歴史百話

坂井榮八郎著(刀水歴史全書84)

ドイツの歴史百話

丸山俊八編



「ドイツ史の語り部」を自任する著者が、半世紀を超える歴史家人生で出会った人、出会った事、出会った本、そしてさまざまな歴史のエピソードなどを、百のエッセイに紡いで時代順に語ったユニークなドイツ史！「ドイツが好きになった」「歴史への眼に感動」「研究の道筋が分かる」……読者それぞれの読み方が楽しめる」と評判  
四六 三三〇頁 三三二五〇

8月新刊

10月予定

【価格は税込】

〒101-0065 千代田区西神田2-4-1 東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234  
http://www.tousuishobou.com

# ユダヤ教史

聖書の民の歴史

石田友雄著 四六判 上製 370頁 3990円

ヘブライズムの成立からラビのユダヤ教。聖書に基づき、イスラエルユダヤ民族史の流れを示す名著復刻。新シリーズ「ユダヤ教の歴史」とあわせてユダヤの歴史の全貌を描く。

## 宗教の世界史

全12巻/既刊6冊

「宗教から世界の歴史を考える」をコンセプトに、人びとの暮らしに息づく信仰に踏み込み、宗教が人間の歴史にどう関わってきたのかを考えるシリーズ。 四六判 上製 各3675円

### 7 ユダヤ教の歴史

市川裕著

### 8 キリスト教の歴史1

初期キリスト教、  
宗教改革 松本宣郎編

### 9 キリスト教の歴史2

宗教改革以降 高柳俊一  
松本宣郎編

### 11 イスラームの歴史1

イスラームの  
創始と展開 佐藤次高編

### 12 イスラームの歴史2

イスラームの  
拡大と変容 小杉泰編

## 10 キリスト教の歴史3

廣岡正久著

### 東方正教会・東方諸教会

カトリックやプロテスタントとは異なる歴史を、ロシアを中心に詳述。伝統を重んじ、かつ独立性の強い独自の世界を明らかにする。



## 新シリーズ 世界史リブレット人びと 全100巻

世界史を象徴する魅力に富んだ人物を厳選し、その人物の動きを通して時代の実像に迫る。新しい切り口で人物を描く新シリーズ。

### 5 アレクサンドロス大王

—今に生き続ける「偉大な王」—

澤田典子

### 10 孔子

—我、戦えば則ち克つ—

高木智見

### 18 安祿山

—「安史の乱」を起こしたソグド人

森部豊

### 29 カール大帝

—ヨーロッパの父

佐藤彰一

### 46 バイブル

—ムガル帝国の創設者

間野英二

### 65 ビスマルク

—ドイツ帝国の建国者

大内宏二

### 96 ド・ゴール

—偉大さへの意志

渡辺和行

### 33 王安石

—北宋の孤高の改革者

小林義廣

わずか6年間で政治改革を断行し多くの成果をえた王安石。彼が目指したものを改めて考える。

### 67 ムハンマド・アリー

加藤博

—近代エジプトを築いた開明的君主  
9世紀前半にエジプトを統治したムハンマド・アリーの生涯を振り返る。

最新刊

好評既刊

A5判変型 平均100頁 各税込840円

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

(表示は税込み)

電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

8月発売

# 徳川歴代将軍事典

大石 学編

13650円  
〔内容案内〕送呈



家康から慶喜まで、十五代の治世で読み解く江戸時代！

## 情報覇権と帝国日本

II 通信技術の拡大と宣伝戦 有山輝雄著 4935円  
国際情報秩序の地殻変動！ 東アジアの利権獲得をめぐる挑戦と挫折を描く。  
〔既刊〕I 海底ケーブルと通信社の誕生：4935円 〔内容案内〕送呈



## 飛鳥と古代国家

本誌 1冊配り送  
1月内 飛鳥と古代国家 2940円  
隔月 飛鳥に都がおかれた六、七世紀の日本。激動する東アジア情勢の中で古代国家と飛鳥・白鳳文化が形成された実像に迫る。  
① 倭国のなりたち 木下正史著 2940円  
〔発売中〕



## 西南戦争と西郷隆盛

（敗者の日本史⑩）  
4度、敗者になった維新の英雄。詳細な戦史から薩軍の敗因と結果を分析。近代史における西南戦争を問直す。2730円  
落合弘樹著

## 彫刻と戦争の近代

平瀬礼太著 1785円  
戦争イメージから平和のシンボルへ。近代日本彫刻の移り変わりを描く。

366 ほとけを造った人びと 止利弘師から 運慶・快慶まで 根立研介著 弘師とは何者か。なぜ「ほとけ」を彫ったのか。1890円

367 朝鮮人のみた中世日本 1785円  
関 周一著 当時の衣服、髪型から倭寇、食事も酒、稲作の方法まで紹介。

## 伊勢神宮を造った匠たち

浜島一成著 建築の伝統を守りつづけた匠たちの二〇〇年！ 2415円  
〔内容案内〕送呈



## 北条時頼

（人物叢書274） 高橋慎一朗著 2310円  
鎌倉中期の執権。仏教者の実像に迫る！ 〔北条時頼750年遠忌〕

## 天下人の書状をよむ

岡山藩 池田家文書 岡山大学附属図書館・林原美術館編 信長・秀吉・家康ら天下人より送られた書状類九六点を一挙公開。浮かび上がる生き残りのための政治攻略。2520円

## 現代日本政治史 全5巻完結

① 占領から独立へ 1945-1952 綾子著 2730円  
ポツダム宣言受諾、憲法改正、経済復興、政変の復活。講和と安全保障をめぐる戦後8年を描く。

時代劇の見方・楽しみ方 時代考証とリアリズム 大石 学著 2940円  
篤姫と大奥、龍馬や新選組の実像などを、ドラマ制作のエピソードを交えながら描き、時代考証の重要性を説く。

日本海軍史 外山三郎著 海戦の戦術・戦略から勝因や敗因を分析し、八〇年の歴史を描く。2205円

## 読みなおす日本史 好評刊行中

大本営 森松俊夫著 天皇直風の最高統帥機関。日清・日露戦争、日中戦争においていかに機能したのか？ 2310円

日本海軍史 外山三郎著 海戦の戦術・戦略から勝因や敗因を分析し、八〇年の歴史を描く。2205円

歴史文化ライブラリー

〒113-0033・東京都文京区本郷7-2-8  
電話 03-3813-9151（代表）

# 吉川弘文館

最新「出版案内」送呈  
FAX 03-3812-3544 / 価格は5%税込  
http://www.yoshikawa-k.co.jp/

# 歴史書懇話会

## 会員社名簿

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所) (休会)  
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 (担当者・曾我隆一)  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 (担当者・石田 亘)  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 (担当者・宮崎 淳)  
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和路東入元町355(担当者・井熊勇介)  
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1 (東大構内) (休会)  
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 (担当者・鈴木 淳)  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 (担当者・中村文江)  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 (担当者・榎 祐典)  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 (担当者・関口守俊)  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 (担当者・西村明高)  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1  
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589  
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620(担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 (担当者・大壽賀翔)  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 (担当者・春山晃宏)  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2013年9月1日発行・第209号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店